

平成 28 年度

行政 監 査 報 告 書

(伊那市国民健康保険診療所)

伊 那 市 監 査 委 員



28伊監第39号  
平成29年3月7日

伊那市長 白鳥 孝 殿  
伊那市議会議長 黒河内 浩 殿

伊那市監査委員

登内 正史  
伊藤 穂波  
伊藤 泰雄

平成28年度行政監査及び定期監査（伊那市国民健康保険診療所）の  
結果報告について

地方自治法第199条第2項及び第4項の規定に基づき、伊那市国民健康保険診療所の監査を実施しましたので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

## 目 次

第1	監査の概要	1
1	監査の対象	1
2	実施年月日	1
3	監査の方法	1
4	監査の着眼点	1
第2	事業の概要	2
1	組織及び事務分掌	2
2	診療所職員数の推移	4
3	診療所の経営状況	5
4	各診療所の診療状況	7
(1)	美和診療所 診療状況	7
(2)	長藤診療所 診療状況	8
(3)	西箕輪診療所 診療状況	9
(4)	新山診療所 診療状況	10
第3	監査の結果	11
1	共通事項	11
2	健康推進課	11
3	美和診療所	11
4	長藤診療所	11
5	西箕輪診療所	12

# 平成28年度行政監査及び定期監査報告書

## 第1 監査の概要

### 1 監査の対象

伊那市国民健康保険診療所（以下、「診療所」という）の財務事務及び行政事務並びに施設の管理状況

対象施設 伊那市国保美和診療所（以下、「美和診療所」という）

伊那市国保長藤診療所（以下、「長藤診療所」という）

伊那市国保西箕輪診療所（以下、「西箕輪診療所」という）

所管課 健康推進課

### 2 実施年月日

平成28年12月2日	健康推進課
平成28年12月2日	美和診療所
平成29年1月23日	長藤診療所
平成29年1月24日	西箕輪診療所

### 3 監査の方法

診療所の財務事務及び行政事務並びに施設の管理状況について、所管課及び各診療所から提出された資料及び関係書類により、現金管理状況、委託業務の内容、施設等の修繕・管理状況、組織体制、その他の事務の執行について関係書類の照合、実査並びに診療所長等からの説明を受け、質疑応答により監査を実施した。

### 4 監査の着眼点

- (1) 伊那市特別会計条例等に従い、適切な事務等の執行が行われているか。
- (2) 医業収益の収受、未収金、現金、釣銭等の管理が適切に行われているか。
- (3) 委託、物品購入等の契約事務は適正に行われているか。
- (4) 備品及び医薬剤の管理は適切に行われているか。
- (5) 消防施設点検等施設の防災体制に問題はないか。

## 第2 事業の概要

### 1 組織及び事務分掌

所管課：健康推進課

組織		事務分掌
課長	1名	課総括
診療所係	係長 1名	直営診療所統括、西箕輪・新山診療所庶務、各種契約業務、予算、決算、献血推進
	主査 1名	美和診療所事務統括、財務会計、予算

#### (1) 美和診療所

組織	事務分掌
医師	診療所長、診療所統括、医療業務
技術主査（看護師）	看護業務統括、診療所庶務
技術主査（看護師）	看護業務、医療事務
技術主任（看護師）	看護業務
技師（看護師）	看護業務
技術主任（理学療法士）	リハビリテーション業務
技術主任（放射線技師）	診療放射線、各種検査、診療所庶務
正規職員 計 7名	
臨時職員（看護師）	看護業務
臨時職員（リハビリ介助）	リハビリ介助、デイケア事業
臨時職員 計 2名	
《業務委託》	
ニチイ学館 1日延3名	受付、会計、医療事務

#### 診療科目

内科・消化器科・小児科・外科・整形外科・リハビリテーション科

#### 診療日

毎週月曜日から金曜日

（第2・第4金曜日、祝日は休診、第1・第3・第5金曜日は午後休診）

#### 外来受付時間

午前9時から11時30分、午後3時から4時30分

（月曜日・水曜日は午後6時まで受付、金曜日は午前のみ受付）

## (2) 長藤診療所

組織	事務分掌
医師	診療所長、診療所統括、医療業務 (西箕輪診療所、新山診療所兼務)
技術主査 (看護師)	看護業務、医療事務、診療所庶務 (西箕輪診療所、新山診療所兼務)
臨時職員 (看護師)	看護業務 (西箕輪診療所兼務)
臨時職員 (看護師)	看護業務
臨時職員 (医療事務)	医療事務 (西箕輪診療所兼務)

### 診療科目

内科

### 診療日

毎週月曜日・水曜日・金曜日 (祝日を除く)

### 外来受付時間

午前 8 時 30 分から正午、午後 2 時から 5 時

毎週水曜日は午前 8 時 30 分から正午

## (3) 西箕輪診療所

組織	事務分掌
医師	診療所長、診療所統括、医療業務 (長藤診療所、新山診療所兼務)
技術主査 (看護師)	看護業務、医療事務、診療所庶務 (長藤輪診療所、新山診療所兼務)
臨時職員 (医師)	医療業務
臨時職員 (看護師)	看護業務 (長藤診療所兼務)
臨時職員 (看護師) 4 人	看護業務
臨時職員 (医療事務)	医療事務 (長藤診療所兼務)
臨時職員 (医療事務)	医療事務

### 診療科目

内科

### 診療日

毎週月曜日から金曜日 (祝日を除く)

### 外来受付時間

午前 8 時 30 分から 11 時、午後 2 時から 4 時 30 分

## 2 診療所職員数の推移

(1) 美和診療所 職員人数推移

〈表1〉

	正規職員				非常勤職員					計
	医師	看護師	技師	小計	医師	看護師	事務	リハビリヘルパー	小計	
H24	1	4	3	8	1	2	2	1	6	14
H25	1	4	2	7	0	2	2	1	5	12
H26	1	4	2	7	0	2	1	1	4	11
H27	1	4	2	7	0	1	1	1	3	10
H28	1	4	2	7	0	1	0	1	2	9

(2) 長藤診療所 職員人数推移

〈表2〉

	正規職員				非常勤職員					計
	医師	看護師	技師	小計	医師	看護師	事務	リハビリヘルパー	小計	
H24	1	1		2		2	1		3	5
H25	1	1		2		2	1		3	5
H26	1	1		2		2	1		3	5
H27	1	1		2		2	1		3	5
H28	1	1		2		2	1		3	5

(3) 西箕輪診療所 職員人数推移

〈表3〉

	正規職員				非常勤職員					計
	医師	看護師	技師	小計	医師	看護師	事務	リハビリヘルパー	小計	
H24	1	1		2		3	2		5	7
H25						4			4	4
H26					1	4			5	5
H27	(1)	(1)		(2)	1	4	1		6	4
H28	(1)	(1)		(2)	1	4	1		6	4

( )書きは兼務職員

美和診療所〈表1〉については、平成25年以降、非常勤職員医師、正規技師それぞれ1名減員したほか、毎年職員体制を見直し、事務職員を委託化するなど職員数が減員してきている。

長藤診療所〈表2〉については、職員体制は変わらないが、新山診療所との兼務に加え、平成27年度より西箕輪診療所〈表3〉との兼務を行っている。

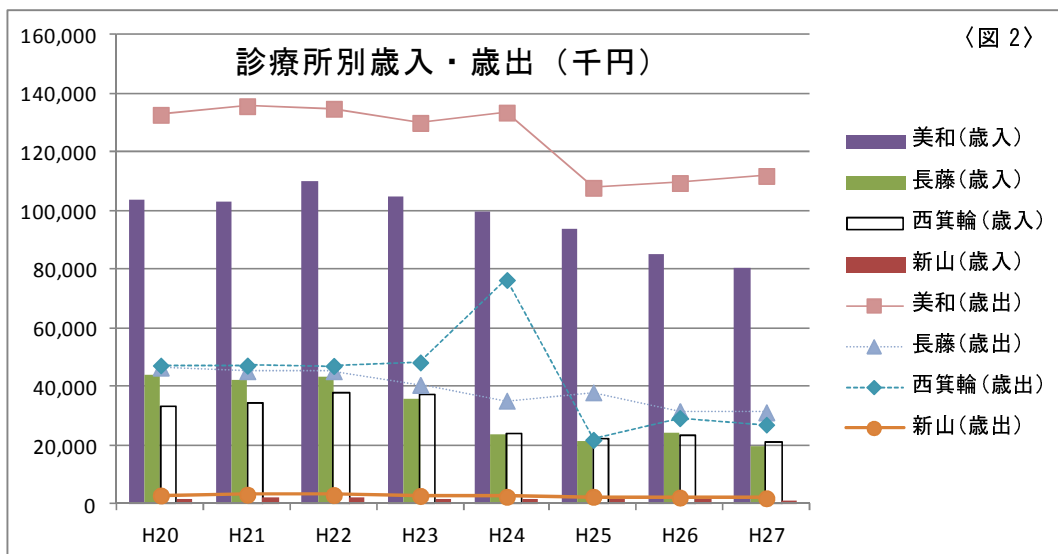
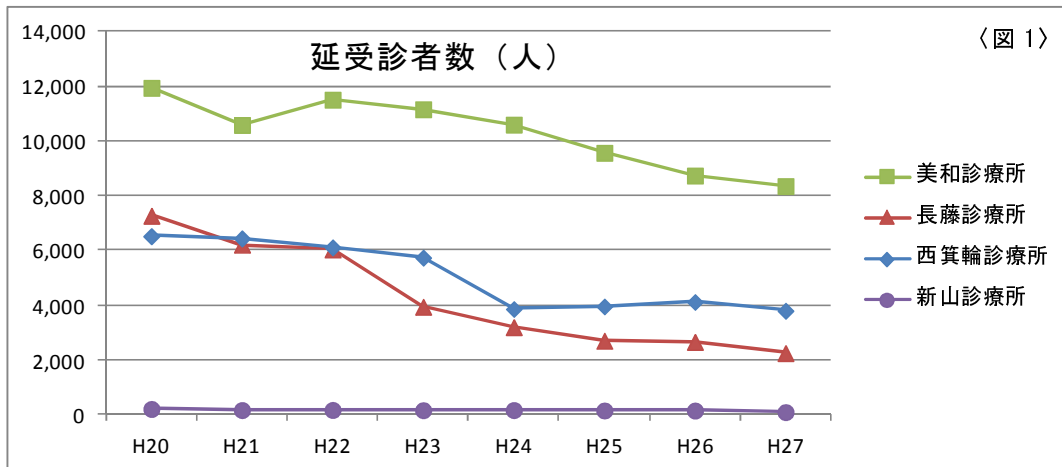


### 3 診療所の経営状況

#### 診療所の実績

〈表4〉

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
美和	受診(人)	11,940	10,586	11,508	11,159	10,600	9,567	8,731	8,346
	歳入(千円)	103,447	103,098	109,827	104,642	99,709	93,819	85,098	80,604
	歳出(千円)	132,718	135,660	134,754	129,948	133,440	107,807	109,422	111,861
長藤	受診(人)	7,264	6,205	6,028	3,933	3,190	2,692	2,651	2,245
	歳入(千円)	43,819	42,253	43,266	35,809	23,701	21,502	24,335	19,665
	歳出(千円)	46,468	45,193	45,220	40,539	35,132	37,998	31,587	31,182
西箕輪	受診(人)	6,518	6,437	6,109	5,731	3,856	3,948	4,113	3,791
	歳入(千円)	32,871	34,325	37,483	37,301	23,660	22,338	23,196	21,200
	歳出(千円)	47,181	47,156	47,023	48,211	76,361	21,818	29,234	26,981
新山	受診(人)	203	162	166	157	162	146	145	87
	歳入(千円)	1,769	1,903	1,902	1,652	1,559	1,444	1,331	804
	歳出(千円)	2,810	3,084	2,962	2,673	2,383	2,374	2,098	1,864
計	受診(人)	25,925	23,390	23,811	20,980	17,808	16,353	15,640	14,469
	歳入(千円)	181,906	181,579	192,478	179,404	148,629	139,103	133,960	122,273
	歳出(千円)	229,177	231,093	229,959	221,371	247,316	169,997	172,341	171,888



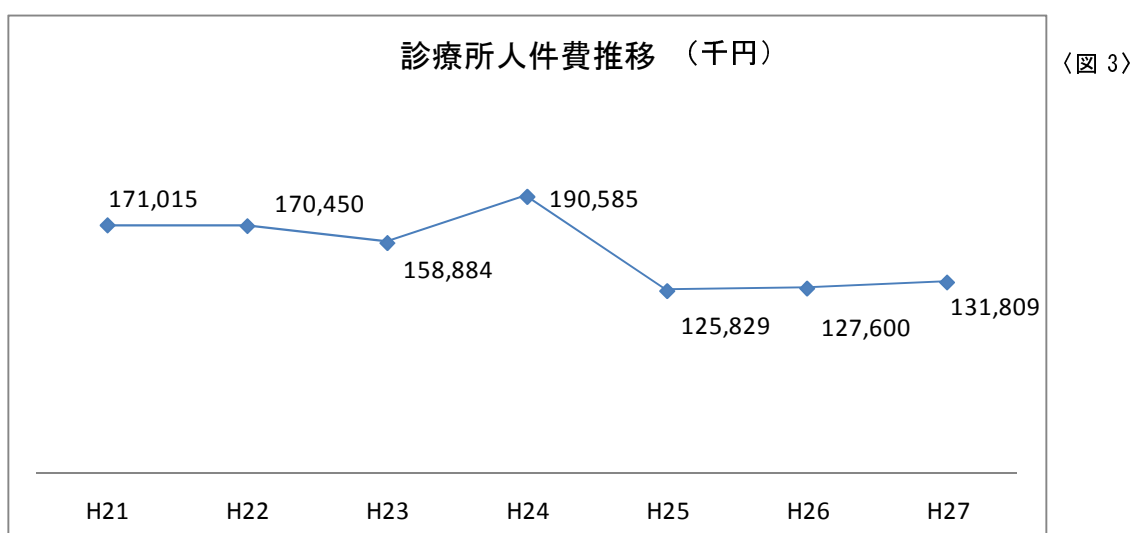
延受診者数〈図1〉が、年々減少している中、業務・経営改善を図り、平成25年度以降は、診療所別歳入・歳出〈図2〉のとおり、歳出の削減が図られている。

診療所別人件費推移(H21~H27)

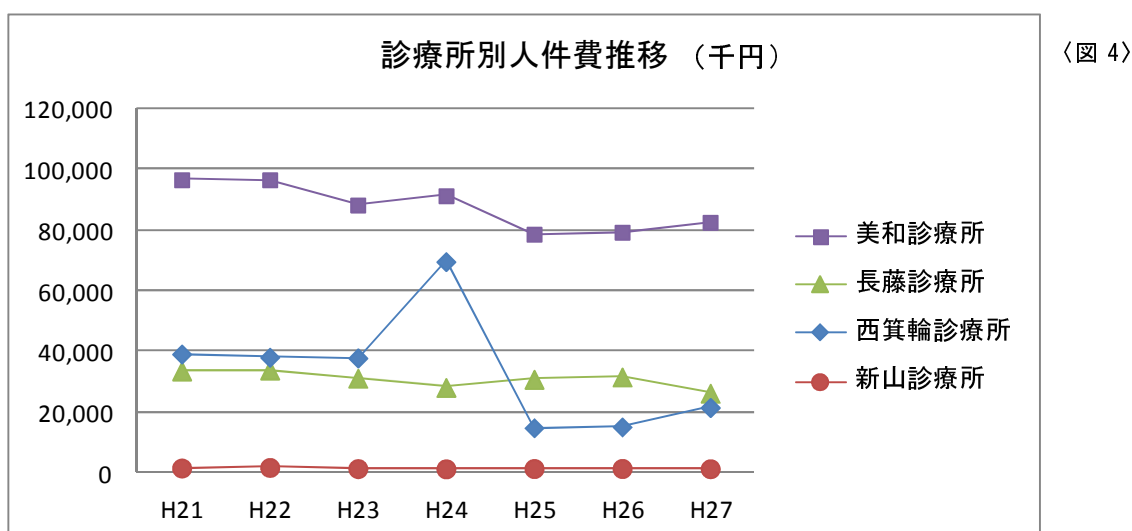
(単位:千円)〈表 5〉

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
美和診療所	96,673	96,636	88,361	91,429	78,698	79,376	82,659
長藤診療所	33,566	33,915	31,225	28,173	30,838	31,619	26,256
西箕輪診療所	39,180	38,120	37,885	69,662	14,860	15,160	21,533
新山診療所	1,596	1,779	1,413	1,321	1,433	1,445	1,361
計	171,015	170,450	158,884	190,585	125,829	127,600	131,809

※新山診療所の正規は兼務



〈図 3〉



〈図 4〉

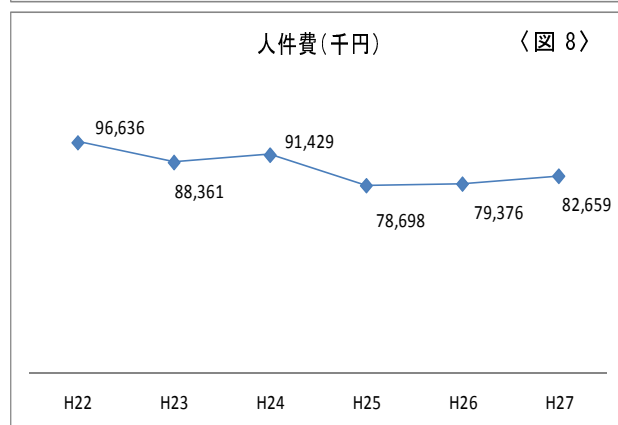
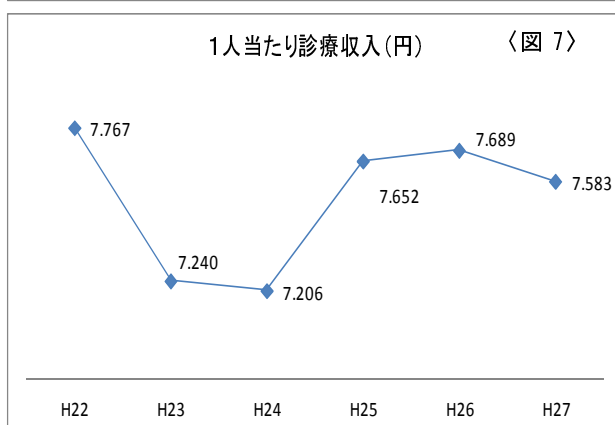
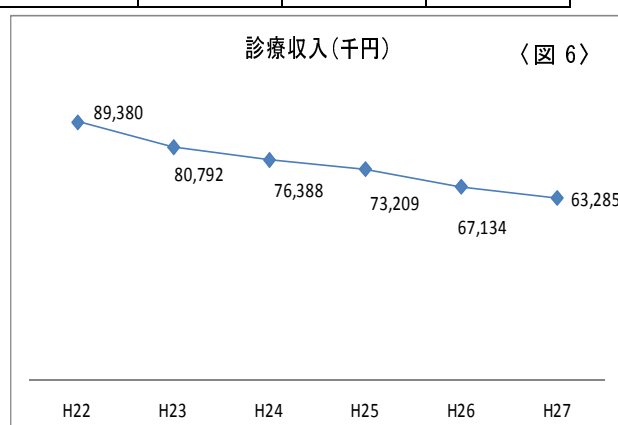
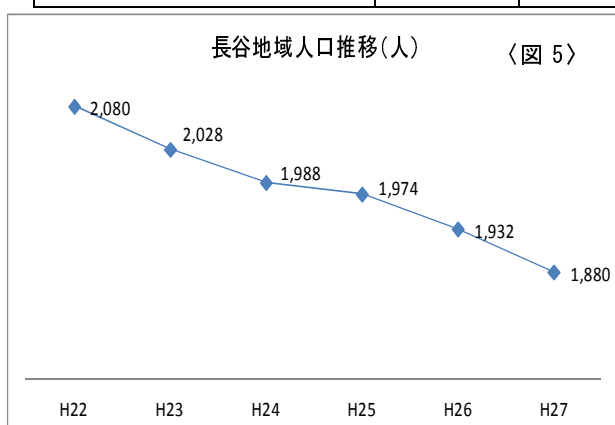
人件費について、業務・経営改善を図る中で、職員配置の見直しにより支出の削減が図られている。平成 25 年度以降、人員削減により支出は抑制されたが、徐々に増加がみられる。職員の業務内容、勤務時間を考慮する中で、適正な人員配置をされたい。なお、平成 24 年度の人件費の増は、正規医師の退職によるものである。

#### 4 各診療所の診療状況

##### (1) 美和診療所診療状況

〈表 6〉

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
診療日数(日)	242	243	244	209	206	208
診療件数(件)	8,583	8,329	7,959	7,416	7,072	6,762
延べ受診者数(人)	11,508	11,159	10,600	9,567	8,731	8,346
1日当たり受診者数(人)	47.6	46.1	43.4	45.8	42.4	40.1
診療収入(千円)	89,380	80,792	76,388	73,209	67,134	63,285
1人当たり診療収入(円)	7,767	7,240	7,206	7,652	7,689	7,583
職員人件費(千円)	96,636	88,361	91,429	78,698	79,376	82,659
長谷地域人口推移(人)	2,080	2,028	1,988	1,974	1,932	1,880



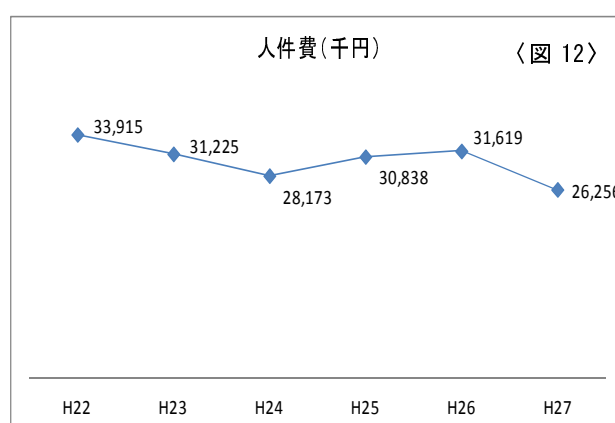
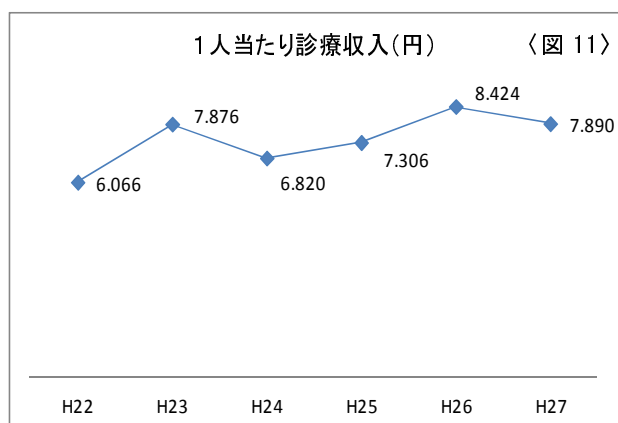
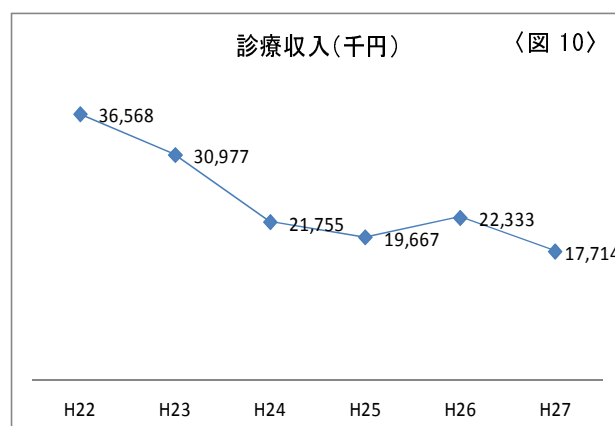
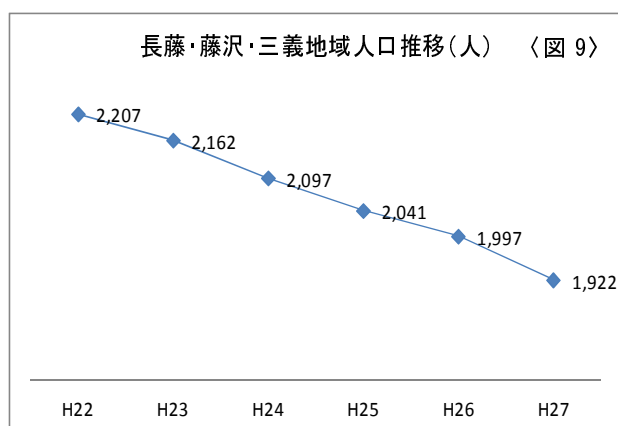
「Aging in Place (～住み慣れた場所で歳をかさねる～) を支える」を基本方針として診療業務を行っている。

長谷地域の人口減少は一段と進み平成 22 年から平成 27 年までの 5 年間で 200 人 (9.6%) 減少している。それに伴い、受診者数・診療収入も減少している。受診者は、およそ 5 割が長谷地域、3 割が高遠町地域、2 割が旧伊那市内外という割合である。デイケア、医療介護連携など国保助成金対象の事業にも積極的に取り組んでいるが、診療収入増は難しい状況である。

(2) 長藤診療所診療状況

〈表 7〉

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
診療日数(日)	242	236	175	142	144	143
診療件数(件)	2,874	2,585	2,269	2,070	1,975	1,773
延べ受診者数(人)	6,028	3,933	3,190	2,692	2,651	2,245
1日当たり受診者数(人)	24.9	16.3	18.2	19	18.4	15.7
診療収入(千円)	36,568	30,977	21,755	19,667	22,333	17,714
1人当たり診療収入(円)	6,066	7,876	6,820	7,306	8,424	7,890
職員人件費(千円)	33,915	31,225	28,173	30,838	31,619	26,256
長藤・藤沢・三義地域人口推移(人)	2,207	2,162	2,097	2,041	1,997	1,922



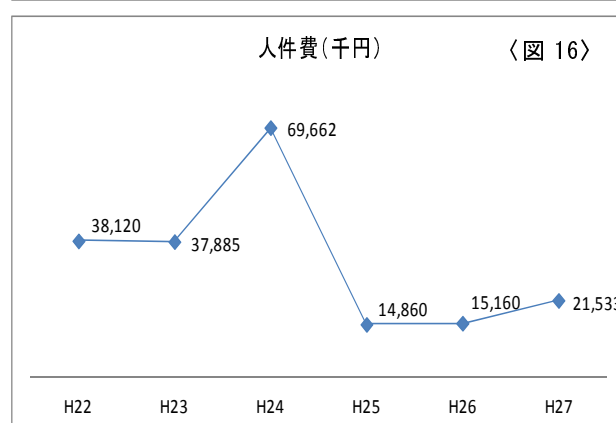
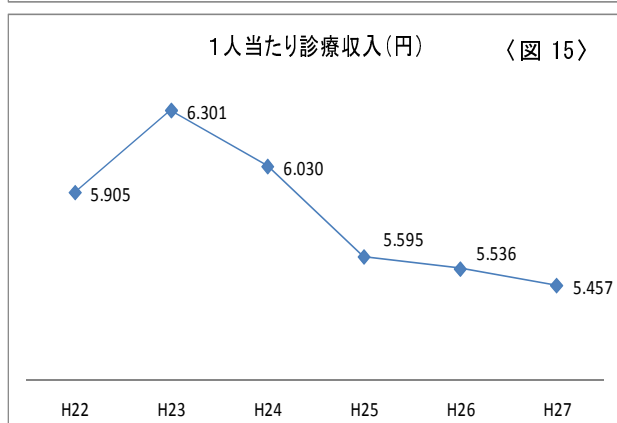
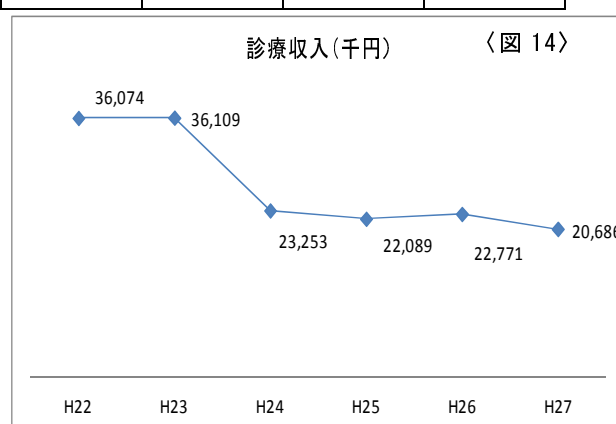
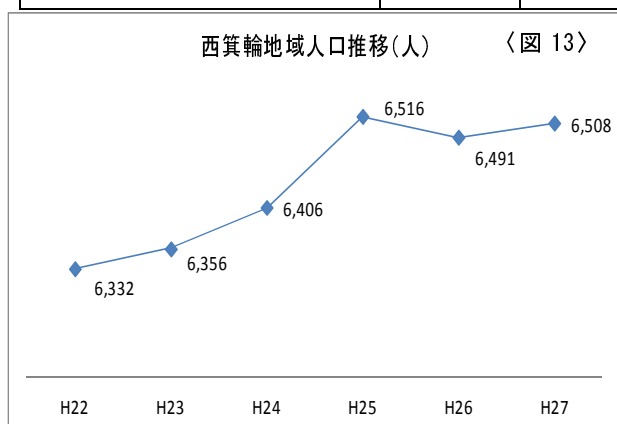
「思いやりのある診療所」「在宅医療を实践」「信頼される医療サービスの提供」「検診の実施」の4つを診療所医療方針の柱として診療業務を行っている。

主な診療範囲である長藤、藤沢、三義地区の人口は平成22年から平成27年までの5年間で285人(12.9%)減少しており、高齢化と人口減少が更に進んでいる。また、職員の新山診療所、西箕輪診療所の兼務により、診療日数が減少したこともあり、診療件数が減少している。

(3) 西箕輪診療所 診療状況

〈表 8〉

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
診療日数(日)	242	204	90	240	240	241
診療件数(件)	4,579	4,537	3,112	3,371	3,439	3,201
延べ受診者数(人)	6,109	5,731	3,856	3,948	4,113	3,791
1日当たり受診者数(人)	25.2	23.7	42.8	16.5	17.1	15.7
診療収入(千円)	36,074	36,109	23,253	22,089	22,771	20,686
1人当たり診療収入(円)	5,905	6,301	6,030	5,595	5,536	5,457
人件費(千円)	38,120	37,885	69,662	14,860	15,160	21,533
西箕輪地域人口推移(人)	6,332	6,356	6,406	6,516	6,491	6,508



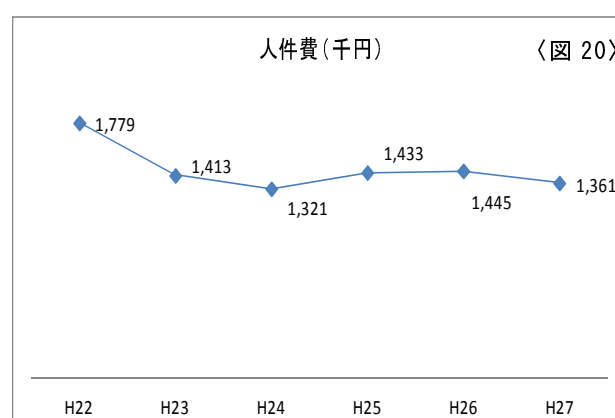
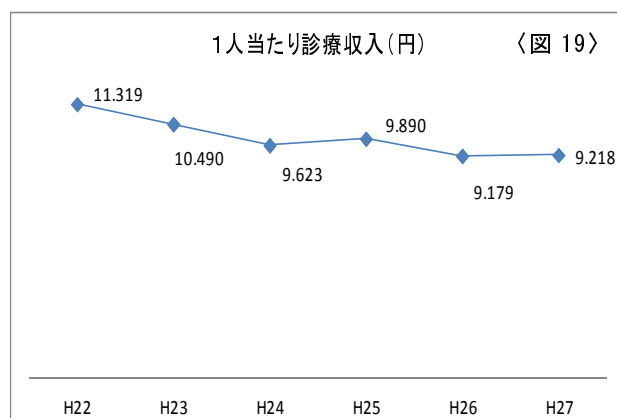
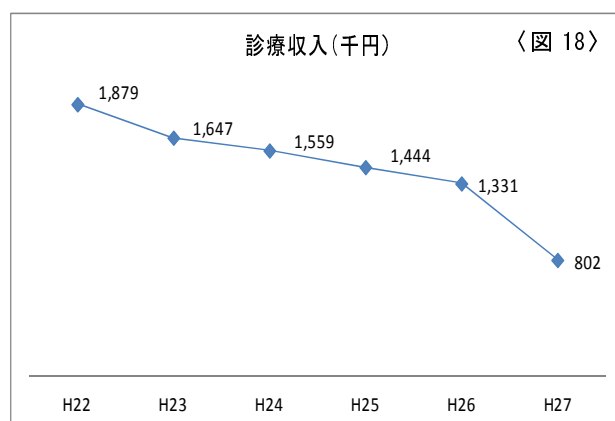
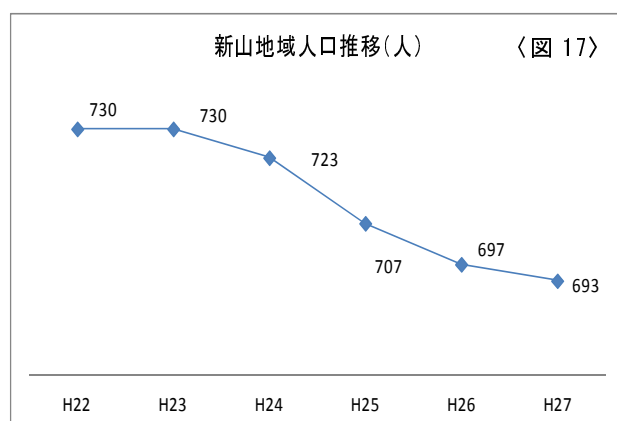
「思いやりのある診療所」「他職種との連携」「信頼される医療サービスの提供」「検診の実施」の4つを診療所医療方針の柱として診療業務を行っている。

市内では、唯一人口増がある地域であるが、地域内に医療機関はない。平成29年度中に閉院が決定しており、受診者が安心して他の医療機関に引継ぎができるよう準備を進めている。なお、正規職員は長藤診療所の職員が兼務している。

(4) 新山診療所 診療状況

〈表 9〉

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
診療日数(日)	46	43	49	50	50	45
診療件数(件)	133	132	138	123	121	78
延べ受診者数(人)	166	157	162	146	145	87
1日当たり受診者数(人)	4	3	3	3	3	2
診療収入(千円)	1,879	1,647	1,559	1,444	1,331	802
1人当たり診療収入(円)	11,319	10,490	9,623	9,890	9,179	9,218
人件費(千円)	1,779	1,413	1,321	1,433	1,445	1,361
新山地域人口推移(人)	730	730	723	707	697	693



今回、新山診療所は監査の対象ではないが、状況のみ掲載した。

### 第3 監査の結果

過疎地域における地域の診療所は、交通手段が少ない方々にとって、かかりつけ医として、身体的・精神的な支えとなっている。一方、人口減少が続く中で、経営面では非常に厳しい状況である。特に高遠町地域・長谷地域では、今後更なる人口減少や受診件数の減少が見込まれる。また、医師が定年を迎える中、東部地区全体の医療をどう支えていくかが課題となる。

医療現場の職員においては、経営環境の厳しい中、地域に暮らす住民の健康を守るために今後もご尽力をいただき、職員の健康管理、労務管理を適切に行う中で、効率的で合理的な運営を図られたい。

監査の結果、現金管理状況、委託業務の内容、施設等の修繕・管理状況、組織体制、その他の事務の執行については、監査した範囲内において、概ね適正に執行されていた。しかし、契約手続に係る事務の執行状況、器械及び備品の管理状況について、次のとおり注意、改善すべき点が認められたので、これらに留意し、適正で効率的かつ効果的な事務の執行に一層努力されたい。なお、口頭にて指摘した軽微な事項については、掲載を省略する。

#### 1 共通事項

- (1) 薬剤及び診療材料の管理については、在庫数や出庫数（使用数）の確認等を行い、定期的な棚卸し、診療報酬請求との確認を厳密に行うようにされたい。
- (2) 備品台帳及び寄付台帳を整備されたい。
- (3) 伊那市施設保全管理マニュアルに基づいた施設管理を適切に行われたい。

#### 2 健康推進課

- (1) 契約事務において、契約課の定める手順等遵守できていない契約が散見したので、留意し、事務の万全を図られたい。

#### 3 美和診療所

- (1) 領収印が劣化をしているので、所定の手続きにより更新をされたい。
- (2) 現金と薬剤は、同一の金庫内で厳重に保管されているが、現金を出し入れする際に薬剤が紛失することを避けるため、別に金庫を設けて現金と薬剤をそれぞれで管理するよう検討されたい。
- (3) 1F ホールのキャビネット（1か所）を固定されたい。

#### 4 長藤診療所

- (1) 消火器で製造から8年及び10年を経過したもの等については、消火器取扱店又は点検業者に今後も安全に使用可能か確認されたい。また、消火器台帳に合わせて、配置図を整備されたい。
- (2) 耐用年数を経過し、使用に耐えなくなった機器について、適切に廃棄処理されたい。

## 5 西箕輪診療所

- (1) 消火器で製造から8年及び10年を経過したもの等については、消火器取扱店又は点検業者に今後も安全に使用可能か確認されたい。また、消火器の設置場所を分かり易く表示されたい。
- (2) カルテの棚を固定されたい。
- (3) 平成29年度、診療所閉院に向け、受診者が安心して他の医療機関に引き続き受診できるよう準備を進めていただき、診療情報等の適切な管理を行い、漏えいのないよう配慮されたい。また医療機器、フィルム等の処理も適切に行われたい。